

## 8 章 2017 年度 COC 事業計画

2017 年度 COC 事業活動予定表

2017 年度 COC 事業関連印刷物発行予定

2017年度COC事業 活動予定表

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
教育	コラボ教育	教育ボランティア交流会										○		
		須磨区(竜が台・菅の台)における教育 (基礎演習Ⅲ、健康学習論、健康行動論)		↔										
		実践疫学演習(学内でデータ分析)	↔											
	須磨パティオホール等で実施する教育 (基礎演習Ⅰ、ヘルスプロモーション)						○	○						
	総合実習(4年生)				○									
継続看護	領域別の実習(2年~4年生)			↔	↔		↓					↑		
	健康生活支援学実習(2年生)											○		
大学院	コラボレション看護論													
	COC共同研究	交付										報告		
地域貢献	まちの保健室						○							
	市民公開講座				○									
	アンケート調査実施									↔	↔			
評価	外部評価、アドバイザリーボード									○			○	
	事業ニュースレター発行						○						○	
広報	実績報告冊子発行												○	
	フォーラム										○			
全体	運営会議								○					
	学生、新入教職員オリエンテーション	○												
	オープンキャンパス					○								

## 2017 年度 COC 事業関連印刷物発行予定

編集部門

COC 事業プログラム「地域住民と共に学び、共に創るコミュニティケアの拠点づくり」による実績報告冊子も今号で第 4 号となった。地域、行政、大学が手を取りあつての各種事業も、地域の協力者の方々の積極的な参加、行政からの関心と協力、大学から地域へ繰り出す人的物的エネルギーが調和し、地(知)の拠点の形成にむけて順調に進んでいる。

5 年度に及ぶ事業の既に 4 年目を終える時期となった今年度の報告冊子には、文部科学省・日本学術振興会からの評価結果も掲載している。全般に事業前半に比べ、改善と工夫が重ねられていることを本冊子にて報告できていれば幸いである。

昨年度(2015 年度)半ばからは、COC 事業を発展させた新事業として、神戸大学を中心とする COC+事業、即ち『地(知)の拠点大学による地方創生推進事業』に県内の他の大学とともに参加し、これまでの地域での活動を一層充実させた 2016 年度であった。次号では、特に COC 事業から COC+事業への移行をにらんでの各種事業の報告を丁寧なところがけていきたい。

なお、2014 年 12 月 10 日から季刊で発行してきた COC ニュースレター「市看×いちかん ちいき通信」は、2016 年度から発行経費の減額に伴い、残念ながら年 2 回、即ち春秋の発行となった。発行回数は減じたが、引き続き、季節毎の報告、予告、分析を盛り込んだ、地域活動の広報に資するものとして発行していく。

来年度 2017 年度以降の COC 事業関連印刷物の発行予定は以下のとおりである。既刊号とともに掲げる。

### <COC 事業報告書：神戸市看護大学 COC 実績報告冊子 発行予定>

2014 年 4 月	第 1 号 (既刊)
2015～6 年 3 月	第 2～3 号 (各年 3 月 31 日発行・既刊)
2017 年 3 月	第 4 号 (今号)
2018 年 3 月	第 5 号

### <COC ニュースレター：市看×いちかん ちいき通信 発行予定>

2014 年 12 月	2014 年冬号(創刊号) ～	2016 年 3 月	2016 年春号 (年 4 回 既刊)
2016 年 9 月	2016 年秋号(既刊)	2017 年 3 月	2016 年春号(既刊)
2017 年 9 月	2017 年秋号(予定)	2018 年 3 月	2018 年春号(予定)

### <編集班>

地域連携・教育センター運営委員会 COC 事業部会 編集部門

藤代節(代表) 榎田美雄 片山修 谷知子 二木啓

(COC 事務局) 増井妙 阿部雅美

## 編集後記

『神戸市看護大学 COC 実績報告冊子』第 4 号をお届けします。昨年度の報告冊子第 3 号に引き続き、事業概要をはじめ、順調に進む COC 事業活動を報告しています。今号では、5 年度にわたる本事業について、文部科学省・日本学術振興会からの評価結果も報告いたしております。5 カ年の事業として、既に半ばを大きく越した本学の COC 事業ですが、教育ボランティアの皆様をはじめ、官民を問わず地域の方々のご協力を得て、この地に根付く大学として、地域との連携に自信を深めています。そのことを各種報告にお感じいただけたら嬉しく存じます。地域における健康増進・医療に関わる多職種の視点も大切にして来年度はどのような成果があがるか、読者の皆様とともに期待し、活動に参加してまいりたいと思います。来年度は最終年度になり、この冊子シリーズも第 5 号最終刊となります。どうぞご期待下さい。

なお、本冊子についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

〒651-2103 神戸市西区学園西町 3-4 神戸市看護大学 COC 事務局

Tel.:078-794-8043 Fax.:078-794-8086 E-mail: [kangococ@tr.kobe-ccn.ac.jp](mailto:kangococ@tr.kobe-ccn.ac.jp)

(2017 年 3 月 31 日 COC 事業部会 編集部門・藤代記)

神戸市看護大学 COC 実績報告冊子  
(第 4 号)

編集日 2017 年 3 月 31 日

発行日 2017 年 3 月 31 日

発行者 神戸市看護大学地域連携教育・研究センター

〒651-2103 神戸市西区学園西町 3-4

TEL 078-794-8048

ISBN 978-4-9907799-8-6